



UNITED ARROWS LTD.

Press Release

2022年12月16日
株式会社ユニテッドアローズ



**「1%クリスマスチャリティキャンペーン」を今年も実施
社会問題から子供たちをサポート
「ユニテッドアローズ グリーンレーベル リラクシング」が
キッズ商品売上の1%をNPO法人フローレンスへ寄付**

株式会社ユニテッドアローズ（所在地：東京都渋谷区、代表取締役 社長執行役員 CEO：松崎 善則）は、サステナビリティ活動「SARROWS（サローズ）」（※）の取り組みとして、「ユニテッドアローズ グリーンレーベル リラクシング」（以下、GLR）の12月17日（土）～25日（日）におけるキッズ商品売上の1%（※）を寄付する「1% チャリティキャンペーン」を開催します。この寄付金は、認定NPO法人フローレンスを通して、病児保育問題、待機児童問題、障害児保育問題など、子供たちをめぐるさまざまな社会問題の解決につなげるために使用されます。



（※）セール品を除きます。

GLRはブランドコンセプトに「BeHappy ～ココロにいいオシャレな毎日～」を掲げており、GLRの視点で様々な社会貢献活動を続けています。「1% チャリティキャンペーン」は2011年から継続して行っている企画で、毎年2回、ゴールデンウィークとクリスマスの時期に開催しています。前回2022年5月の回では、お客様のご支援とご協力により、478,066円の寄付につながりました。今後も、GLRは親子の笑顔につながる様々な社会貢献活動を進めてまいります。



UNITED ARROWS LTD.



■ キャンペーン概要

- ・ 期間：2022年12月17日（土）～12月25日（日）
- ・ 開催店舗：GLR キッズ商品取り扱い店舗、「ユナイテッドアローズ オンライン」等の各通販サイト

■ 認定 NPO 法人フローレンスについて

認定 NPO 法人フローレンスは、「みんなで子どもたちを抱きしめ、子育てとともに何でも挑戦でき、いろいろな家族の笑顔があふれる社会」の実現を目指す団体です。

「訪問型病児保育」「障害児保育」「認可保育事業」などを通じ、子育てと仕事の両立を支援するほか、子どもの貧困、虐待問題といったソーシャルワーク事業に取り組んでいます。親子の笑顔をさまたげる社会問題への「小さな解」を事業として生み出し、自ら実践しながら政治や行政と共に制度として広げ、全国に広がることで多くの親子が救われるよう、社会問題解決のイノベーションを牽引しています。

■ (※) 「SARROWS (サローズ)」について



「SARROWS (サローズ)」とは、株式会社ユナイテッドアローズのサステナビリティ活動の合言葉。「Sustainability」の「S」と、「ARROWS」の「A」を掛け合わせた造語です。2020年4月、当社はサステナビリティ推進の指針として5つのテーマと16のマテリアリティ(重要課題)を定めました。さらに、2022年8月、2030年に向けた3つの活動目標：



UNITED ARROWS LTD.

「Circularity（循環するファッション）」、「Carbon Neutrality（カーボンニュートラルな世界へ）」、「Humanity（健やかに働く、暮らす）」と、この3つのカテゴリーに紐づく数値目標を設定しました。これらの目標の実現を目指し、具体的な取り組みを進めるとともに、その進捗状況を積極的に情報発信していきます。

<https://www.united-arrows.co.jp/sustainability/>

■ユナイテッドアローズ グリーンレーベル リラクシングについて



株式会社ユナイテッドアローズが展開するブランドの一つ。

訪れるたびに新しい発見があって心が豊かになる「モノ」「コト」、を提案する服と雑貨のブランド。さまざまなライフスタイルにピッタリとフィットした自分らしい何かがみつかる「Be happy」をコンセプトにしたショップです。

■株式会社ユナイテッドアローズについて



1989年創業。独自のセンスで国内外から調達したデザイナーズブランドとオリジナル企画の紳士服・婦人服および雑貨等の商品をミックスし販売するセレクトショップを運営しています。「ユナイテッドアローズ」「ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ」「ユナイテッドアローズ グリーンレーベル リラクシング」等のブランドやレーベルを展開。